

## 第2かろーれキッズ便り 1月号

新年あけましておめでとうございます。

年末年始は、ご家族でどのようにすごされましたか。

家庭ですごす時間が多くなると、普段、気が付きにくかったお子さんの小さな変化や、新たな成長に気付く機会があったのではないのでしょうか。

保護者の皆様におかれましては、長期休みのお子様とのすごし方、向き合い方に難しさを感じたこともあったのではないかと思います。普段できないことを、たくさん楽しみ、ゆったりとした気持ちですごし、ご家族が笑顔でいられることが一番ですね。

お子様の心配事などについては、いつでもお話してください。一緒に考え、前向きに笑顔で生活できるようにお手伝いいたします！

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

### ☺ 子どもたちの様子☺

様々な『食育体験』を月に一回、計画し実践しております。季節を感じられるものや子どもたちでも簡単に楽しくできるものを中心に行っていますが、毎回、興味津々にチャレンジしてくれています。『食育体験』を通して、苦手な食材でも食べてみようとする意欲につながり、心が豊かになりますので、ぜひ、ご家庭でも簡単なお手伝いをお願いしてみてくださいね。 自分でできたことが自信へとつながっていきます。

避難訓練では、保育の中で実践している『あつまれ遊び』を通して、落ち着いて一ヶ所に集まることができるようになってきています。

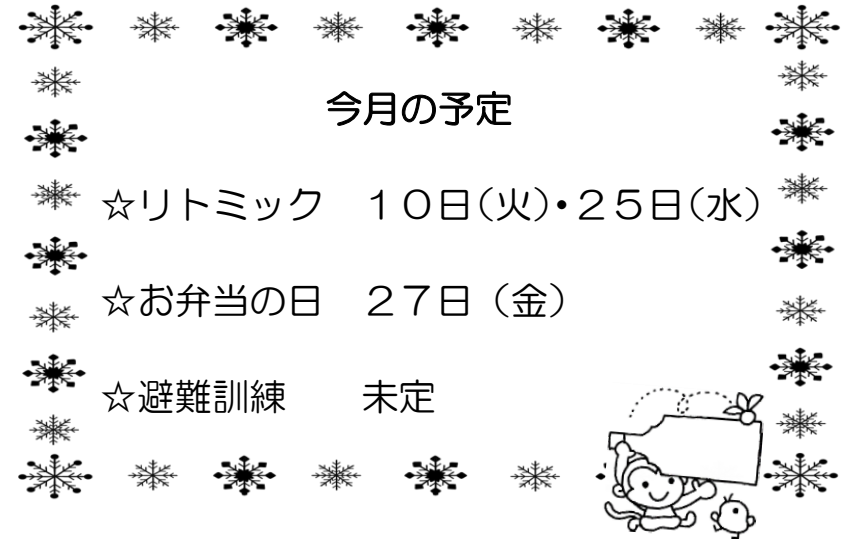
認定NPO法人カローレ

児童発達支援多機能型事業所



## 第2かろーれキッズ川鶴

TEL 049-299-7070



### 今月の予定

☆リトミック 10日(火)・25日(水)

☆お弁当の日 27日(金)

☆避難訓練 未定



### ◆規則正しい生活習慣◆

幼児のうちに、規則正しい生活習慣を身に付けることが大切だと言われていますが、なぜでしょう。それは、幼児にとって時間(時計)の概念はなく、明るい、暗い、お腹が空く、眠いといったことでしか時間の流れを感じることができないからです。健康であれば、毎日、ほぼ同じ時間に起床し、朝食をきちんと食べ、日中の活動を楽しみ、しっかりとお腹が空いて昼食を食べる。お昼寝が必要な場合は入眠しやすい環境をつくり、適度に眠らせて起こす。遅くならない時間に入浴と夜ご飯を済ませ、ぬくもりを感じながら眠る。このような毎日ですごすことで、情緒が安定していきます。身に付くまでは大変かもしれませんが、ぜひ、実践してみてください。



## クリスマス会の様子

### ◆◆場面の切り替え◆◆

モニタリングを通して、保護者の皆様からうかがった内容の中で場面の切り替えが苦手だというお話が多くありました。特性のある子どもたちにとって、相手の話を聞くこと、内容を理解することが難しいことがあります。しっかりと聞いてほしい時は、目と目を合わせて簡潔に伝える。なぜ、そうするのかの理由も伝える。本当に理解できているかの確認をしてみる。という具合に伝える側の真剣さも必要です。しかし、毎回ではお互いに疲れてしまうので、危険な行為をした時や、物を粗末に扱った時、暴言を吐いた時など、どうしてもその時などに実践してみてください。

### 『次のしてほしい行動までの、残り時間の知らせ方』について

保育でも使用しているタイムタイマーのように、視覚から伝える方法が効果的だと言われています。ご家庭で視覚から伝える環境を簡単に作ることができますをご紹介します。人形や積み木などを5個～3個並べて、時間ごとに1個ずつ減らしていきながら、残り時間が減って行く感覚を知らせていくことができます。もちろん、並べるところからきちんと見せ、全部なくなったら約束を守ることを伝えることも忘れずに。

『真剣に伝えること』は、とてもエネルギーが必要なことです。毎日、成長していく子どもたちにとっては、良いことも悪いことも全て吸収する大切な時期だからこそ、周囲の大人たちが一貫性を持ちながら愛情を示していくことが大切だと思います。

しっかりと叱り、たくさん褒めて、メリハリのある接し方を一緒に行っていきましょう。

